

# 平成22年度高鍋町事務事業評価表

## ◎事務事業の概要

事務事業名	美術館実技講座事業				開始年度	21年度		
基本目標	美術館の充実				終了年度	21年度		
担当課(局)	社会教育課(美術館)	担当係	総務学芸係	記入者	小森 隼		評価者	中野 恵一
21年度決算	77	千円	22年度予算	116	千円	事業の実施方法	<input type="checkbox"/> 補助	<input checked="" type="checkbox"/> 単独
21年度人件費	1,166 千円		22年度人件費	1,157 千円		事業従事者数	0.16 人	0.16 人

## ◎事務事業の目的・内容

事業の目的	地域の芸術文化の発信地として、文化活動の場を積極的に提供していく。
事業の内容	今回で第7期目。美術の興味のある初心者を対象に、水彩画・絵手紙・木版画・重ね切り絵の実技講座を毎月1回開講。下半期に写真の実技講座を月2回開催。最終月には、一年間の成果発表の場として生徒作品展を開催。

## ◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 受講者数	受講者数の増加で、芸術文化活動に親しんでもらい美術館利用を促す。
	2 講座数	受講者のニーズに合わせた、多種多様な講座を開講する。
	3 観覧者数	作品発表展に訪れた観覧者数の増加で、より多くの人に芸術に親しんでもらう。
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# 広報活動数	県内の美術館や各報道機関へチラシ・ポスター等の配布
	2 取材依頼数	新聞記事やテレビ等での報道依頼
	3 自主講座数	実技講座卒業生が自主的に集まり制作活動を続ける

## ◎達成状況

		指標名	単位	20年度	21年度	22年度
成果指標	受講者数	目標値	人	40	40	40
		実績値		34	52	
		達成率		85.0%	130.0%	
	講座数	目標値	講座	4	4	4
		実績値		3	5	
		達成率		75.0%	125.0%	
	観覧者数	目標値	人	500	500	500
		実績値		347	335	
		達成率		69.4%	67.0%	
活動指標	広報活動数	目標値	回	3	3	3
		実績値		3	3	
		達成率		100.0%	100.0%	
	取材依頼数	目標値	回	2	2	2
		実績値		2	2	
		達成率		100.0%	100.0%	
	自主講座数	目標値	講座	10	10	10
		実績値		8	9	
		達成率		80.0%	90.0%	

## ◎事務事業の評価

妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	無料で魅力ある講座を受講でき町内外の人に人気がある。経費(講師謝礼)の節減で講師に負担を掛けている現状である。社会教育課内(中央公民館)で類似の事業(専科教室)が行われている。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	写真家の方の申し出もあって、目標より1講座多い5講座を開講できた。中央公民館との重複を避けるため、22年度より水彩画教室及び木版画教室を止め、新規のデッサン教室を含む3講座を開講している。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	一年間の受講の後、自主グループ(22年度:6グループ)を結成して、実習室において制作活動を継続している。(施設使用料徴収)22年度は自主講座受講者数の減少等で3グループ減った。ポスター掲示などで実習室利用促進を図りたい。
協働性	◎町民との協働の可能性はあるか(ボランティア・NPO等)	作品発表展の展示作業・撤収は、受講生自ら行う。

事務事業名	美術館実技講座事業	担当課(局)	社会教育課(美術館)
-------	-----------	--------	------------

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	<p>◎担当者の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等</p>	<p>美術愛好者の底辺拡大に大きく貢献している。中央公民館における専科教室との差別化を図るためにも、美術館ならではの講座を実施していきたい。 なお、講師謝礼が他所の類似講座に比べ極端に低い状況であり、町内外の公的機関が開催している講座について調査を行い、適正な予算組みをしていきたい。</p>	今後の方向性					
			事業の方向性	拡充				
				現状維持				○
				縮小				
				廃止				
		廃止	縮小	現状維持	拡充			
コスト								

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	<p>◎文化の発信基地として、しっかりとした事業を展開し、町民に親しまれる美術館運営を望む。 ◎少ない予算で企画するのは大変だろうが大切な事業である。</p>
	コスト	現状維持	